



議会だより研修

熊本日日新聞社山鹿支局長、本田清悟氏による講習会を開催しました。編集方針を確認後、見出しの役割・見出しの付け方・一般質問の見出しのコツを学びました。

《もくじ》

予算決算委員会	2~3
行政視察・委員会レポート	4~6
質疑・一般質問	7~12
賛否表・討論	13
議会の主な動き他	14

委員会報告

建設経済分科会

農業担い手支援は

問 地域農林業担い手育成支援事業の申請要件にある所得制限について

答 本市の財源を考慮して、国の新規就農者支援事業の交付要件に則り、前年の世帯所得600万円以下と制限を設けているが、昨今の農業用資材の価格高騰や、担い手不足等の農業経営に及ぼす悪影響については、把握しており、動向等注視しながら検討していく。

問 工業団地整備の進捗状況について

答 現在カルチャースポーツセンター周辺の計画区域内の方々に対しての説明会等を行い、概ねご理解をいただいております。今後の用地買収に向けての不動産鑑定を行っている。



市民福祉分科会

質の高い検診で健幸アップを

問 検診だけでは発見できない癌があるが、検診の内容はどのようなものか。また、癌の発見数は何件か。

答 市内6会場での集団検診、婦人科は個別医療機関でもできる。X線撮影、血液検査、エコー検査などを行い、5年度実績で、胃がん1名、大腸がん6名、乳がん7名、肺がん0名。

問 健幸都市の取り組みとして、より高度な検診の方法が考えられないか。

答 新たな施策も検討する。

問 移住定住支援事業で相談数756件だが、東京圏や関西圏からも相談があるか。

答 山鹿暮らしwebサイトへ東京23区から302件、大阪府から2331件のアクセスがある。

問 大阪など関西圏への独自支援はどうか。

答 移住定住策は、どこの市町村もアイデアを出しているため、独自政策の必要性はある。



予算決算

総務文教分科会

予算編成方針は

問 令和5年度決算の総括とそれを受けて令和7年度予算編成の方針は。

答 約24億円の剰余金が出たため、そのうち10億円を財政調整基金と減債基金へそれぞれ5億円を積み立てた。その結果、両基金合計で122億円を有しており、今後安定した財政運営に必要な金額を確保していると考えている。一方で地方債残高は高止まりしており、引き続き健全な財政運営に心がける。

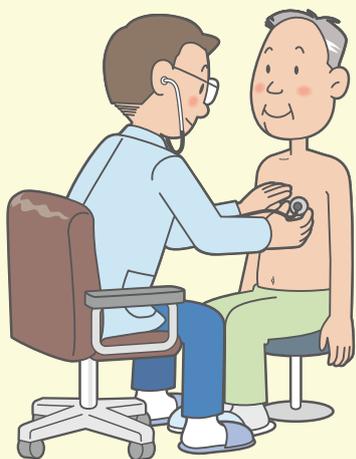
令和7年度当初予算は市長選挙の関係で骨格予算となる。6月定例会の補正予算で肉付けすることになる。

問 未来創造基金約30億円（令和6年度末）の活用開始時期とその用途。

答 同基金は、資金用途、使用額について制限がある。ハード事業には充当できないため、地域振興等のソフト事業への対応を予定している。また、使用額についても基金に対応する地方債の元金の償還が済んだ額を上限に使用できる。

【予算決算委員会からの意見・要望】

- ① 市民の健康、幸せを向上するため質の高い検診事業を予算化してほしい。
- ② 決算認定において、事業内容の説明書と各種事業の積算根拠の詳しい資料がほしい。
- ③ 執行率が50%を下回るにもかかわらず今年度も同額の予算が計上されている事業があるため、事業の進捗状況を見極め補正予算で減額するなど適正な措置を取ってほしい。
- ④ 予算決算委員会での説明を「メモ」ができるようにゆつくりとしたペースでお願いしたい。



建設経済委員会行政視察

期間 令和6年7月3日～5日

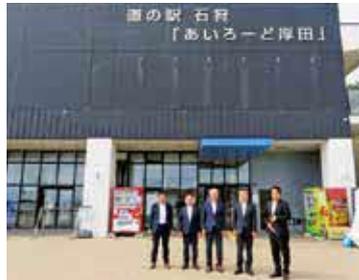
視察先

- ① 北海道石狩市
- ② 北海道小樽市
- ③ 北海道札幌市

① 北海道石狩市

「道の駅石狩『あいろーど厚田』について」

全国的にも珍しい3階建ての道の駅であり、1階は24時間トイレ・休憩スペース・バス待合スペース・地場産品販売コーナー等を設置している。2階には飲食テナントや地域の紹介コーナーを設置している。3階は展望デッキになっており、おすすめの観光スポットとなっている。本市観光施設の運営に活かせるように執行部に提言していく。



② 北海道小樽市

「観光振興への取り組みについて」

現在小樽市で取り組まれている主な観光振興策は

- ・ロケーションリズム
- ・滞在時間の延伸、夜間観光事業「ナイトエコノミー」の取り組み
- ・小樽観光大学「おたる案内人」等

本市観光振興に活かせるものもあり、検討する価値があると思えた。

※この他に③北海道札幌市の企業誘致政策も視察しました。



9/11 開催

建設経済委員会レポート

- ◎ 小川 榮二
- 隈部 賢治
- 松見 真一
- 豊田 新一郎
- 北原 昭三
- 関口 和良

梅雨前線豪雨による災害

今年度中の復旧を予定

現地調査



森林基幹道 八方ヶ岳西線



永山地区水路災害復旧工事

【その他 主な審査事項】

- 山鹿市水道の布設工事監督者の配置及び資格の基準等を定める条例の一部改正
- 令和5年度六郷・城北・稲田財産区特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和5年度山鹿市水道・下水道事業会計決算の認定

市民福祉委員会行政視察

期間 令和6年7月22日～24日

視察先

- ① 青森県むつ市
- ② 青森県三沢市

① 青森県むつ市

「健幸アップ事業について」

市と株式会社タニタヘルスリンクが連携し、スマホアプリで健康づくりに取り組んでいる。獲得したポイントで地域商品券と交換できる。事業所説明会には、アプリ登録を促す取り組みも行っていて、企業等との提携は有効で検討すべきだと思えた。



② 青森県三沢市

「ユニバーサルタウン推進事業」

公共施設や民間店舗などのバリアフリー化推進を図る補助金を交付している。障がい者に対する理解促進を図るセミナーや講演会を開催し、受講から実践までを事業目的としている。

大型子育て総合施設「そらいえ」は、天候に左右されず気軽に遊べ、子育て支援センターや一時預かりなど子育て親子に必要な施設が集まっている。
今後の福祉施設に活かせると思えた。



9/12 開催

市民福祉委員会レポート

- ◎勢田 昭一 ○金光 一誠 芋生よしや
- 山下 誠治 深牧 大助 永田 壮拓

無料クーポン券配付で受診率向上を

問 健幸都市宣言にふさわしく特定健診受診率を上げる取り組みは

答 生活習慣病予防、医療費の適正化のために重要な施策と考え、節目年齢（36、41、46、51歳）の方に自己負担額の無料クーポン券の配付等を行い受診率の向上に努めている。

問 ジェネリック医薬品は、同じ効果が得られない場合もあるが、患者への説明は

答 ジェネリックは全ての疾病が対象ではなく、医療機関や薬剤師から患者に対して説明されているものと認識している。

〔現地調査〕

財産の譲渡について（旧鹿本教育会館跡地）
耐震強度不足のため解体した学童クラブ跡地で、今後は社会福祉法人敬和会が4学童クラブ利用の施設を建設予定である。

現地調査



〔その他 主な審査事項〕

- 令和5年度山鹿市病院事業会計決算の認定
- 現行健康保険証の当面の存続を求める陳情
- 国保税の子供の均等割の減免を求める陳情

総務文教委員会行政視察

期間 令和6年7月8日～10日

視察先

- ① 愛知県安城市
- ② 愛知県江南市

① 愛知県安城市

「新給食センター建設について」

令和3年9月に供用開始。毎日1万食を供給中。アレルギー食調理室も備えているほか、見学通路も整備されていた。

本市の給食センターの新設計画に対し、設計事務所の選定の大切さをアドバイスいただいた。早速、本市の執行部へ情報提供を行い、ベストな設計施工ができるように意見交換を行った。



② 愛知県江南市

「中学校部活動の地域移行について」

小学校の教頭を務めるコーディネーターが自分の専門の陸上クラブから少しずつ積み上げて、毎年競技数を増やし、同時に指導者も確保している。指導者には希望する教員も多い。

本市でも既にコーディネーターを配し、地域移行への準備を進めているとのことから、よりスムーズな移行ができるように情報提供を行った。



9/13 開催

総務文教委員会レポート

◎富丸洋一郎 ○原 芳郎 永田 紘二
有働 辰喜 古川 和博 高橋 龍一

八幡小学校体育館が完成

令和4年度から整備を進めてきた体育館（既存校舎の外壁工事・渡り廊下・駐車場整備等）が、完成した。
延べ面積985・1㎡鉄筋コンクリート造の中に小屋組・床・壁等に市産材の木材を使用したとの報告を受けた。
工事総額8億17百万円（R4年度～R6年度）

現地調査



八幡小学校体育館 外観



八幡小学校体育館 内観

【その他 主な審査事項】

- 附属機関連設置条例の一部改正
- 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
- 財産の取得について（災害対応特殊消防ポンプ自動車、高規格救急自動車）

一般質問

議会日よりでは、紙面の都合上、1人1問の質問と答弁を要約して掲載しています。

熱気あふれる発言の数々は、本会議場でお聞きください。傍聴をお待ちしています。

市政のここが聞きたい!!

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。
9月定例会の一般質問は9月5日、6日の2日間にわたり行いました。



※QRコードからYou Tubeでの録画配信をご覧ください。

質問議員	質問趣旨	掲載	質問議員	質問趣旨	掲載
北原 昭三	次期市長選に向けて進退の考えは	P7	関口 和良	指定避難所に対する対応は?	P10
芋生よしや	意識調査うけ宣誓制度導入を	P8	金光 一誠	第3セクターの指定管理料の見直しは	P11
古川 和博	県河川除草地域共同作業は限界	P8	有働 辰喜	イノシシ捕獲後処理の実態は	P11
勢田 昭一	組織改編で設置の「文化課」成果と課題は	P9	永田 紘二	鹿央スマートインターチェンジ設置は	P12
松見 真一	企業への支援は	P9	深牧 大助	インクルーシブ公園の必要性は	P12
原 芳郎	山鹿市農業の将来は!!	P10			



問 次期市長選に向けて進退の考えは

答 出馬したいと考えている

きたはら しょうぞう
北原 昭三 議員
(公明党)



山鹿市役所

その他の質問

- ・市営住宅の管理等について
- ・軟骨伝導イヤホンの導入について
- ・ひとり親家庭等医療費助成制度について

問 1期4年間で期間は足りず取り組めない施策も多々あったことと思う。来年市長選挙の日程も決まった。当然、2期目の市長選に挑戦されると思うが、進退についての考えを伺う。

答 市長

少子高齢化の進展や生産年齢人口の減少、人々の価値観の多様化、デジタル社会の進展、大規模災害リスクの増大といった、地方公共団体をとり巻く社会状況が大きく変化している。本市においても行政課題は山積しており、その解決には、まだ道半ばの状況にある。令和3年1月の市長選において信任をいただき、以来約4年にわたり市政を預かってきた者として、引き続き地域の持続的な発展を目指し、市民の皆様が安心して暮らし、働き、育てることができる、「山鹿市に住んで本当に良かった」と思っていただけの社会を創り上げることが、私に課せられた使命であると思っている。

については、市民の皆様のご支援をいただけるなら、次期市長選へ出馬したいと考えている。

問 意識調査うけ宣誓制度導入を

答 推進協議会等の意見を聴き進める

過去の議会でも質問
令和4年12月

いもう
芋生 よしや 議員
(日本共産党)



SDGsのロゴマーク

問 SDGs目標の5番目、ジェンダー平等にも関心が高まっている。少数者が暮らしやすいほど、全ての構成員にとっても暮らしやすい社会だと言える。結婚している場合とほぼ同等の権利を認め、公営住宅への入居、緊急時の病院での面会などで、親族同様の扱いを受けることが可能になる制度。近隣自治体の導入状況はどうか。市民意識調査結果を受けて、パートナーシップ、ファミリーシップ宣誓制度導入の開始はどうか。

答 総務部長

令和5年度末現在、県内7市町が導入。市民アンケート結果も、「必要と思う」「どちらかといえれば必要」が68・2%と市民の意識が高まっている。講演会を開催し、さらに市民への啓発を継続していく。その後、審議会や山鹿市人権のまちづくり推進協議会等の意見を聴きながら制度設計し、パブリックコメントなどの意見も反映させ、導入を進める。

その他の質問

- ・国保税子どもの均等割軽減について
- ・災害対策の更新について
- ・農業振興について

問 県河川除草地域共同作業は限界

答 業者発注の可能性も視野



ふるかわ かずひろ
古川 和博 議員
(清風やまが)



問 本年開催の議会報告会において、地域テーマ「共同活動について」には、日頃から抱える様々な問題が提起された。特に県の河川除草については、昭和50年代から地元委託を受けて現在に至っているが、農業集落において急速に進む高齢化や世帯数の減少と併せ危険な箇所での共同活動は、限界を迎えているのではないか。

答 建設部長

熊本県から受託する鹿本管内県管理河川護岸雑草処理業務委託は、26河川、処理護岸延べ

延長は、14.6kmである。そのうち、高齢化が進む中山間地域を流れる岩野川、上内田川、岩原川の延べ71kmには、地元自治会43件及び任意団体3件の委託を行っている。河川除草については、景観を美しく保ちたいという地域住民の河川愛護の意識を尊重し可能な限り地元除草の継続を願うものの、将来的には、業者発注の可能性も視野に入れ県と協議を行っていく。

その他の質問

- ・公約「やまが創生」の達成状況について



問 組織改編で設置の「文化課」成果と課題は

答 「文化芸術推進基本計画」を策定中

せいだ しょういち
勢田 昭一 議員



山鹿市立博物館
(山鹿市鍋田)

問 早田市政4年間で、組織改編が行われ、令和4年度に「総合戦略課」を新設され、令和5年度にこれまでの社会教育課文化係を「文化課」として再設置された。特に、「文化課」は文化財の保存伝承と一層の活用推進による文化行政の充実を目的として設置された。そこで、「文化課」での成果と課題を伺う。

答 教育部長

成果は、①職員が6名体制となり、文化振興施策に関してきめ細かな対応が可能となった。

②文化芸術基本法に基づき、文化芸術に加え、観光、まちづくり、教育、産業などの総合的かつ計画的な推進を図るための「文化芸術推進基本計画」の策定を昨年度から2か年かけ進めている。

③文化協会の活動に対しては、活動費助成に加え運営面でも支援を行うとともに、今年度からは民俗芸能保存継承のための映像記録事業に取り組んでいる。

課題は、①文化協会や民族芸能保存団体の高齢化や会員の減少。
②専門職員の育成や発掘調査資料の整理と保存。
③文化施設の老朽化への対応がある。

その他の質問

- ・学校給食で働く職員について<共働の視点で>
- ・スーパー中山間地域創生事業について<共育・共活の視点で>

また、これからの文化行政においては日本遺産をはじめとして、文化財を観光事業にも役立てていくことが重要となってきたっており、引き続き、市長部局との連携や文化課の運営改善に努力する。



問 企業への支援は

答 企業支援係を新設し課題や支援策の充実を図る

まつみ しんいち
松見 真一 議員
(清風やまが)



企業ガイダンス

問 ①企業の人材確保の支援策は
②優遇制度は

答 商工観光部長

①市内企業をサポートしていく体制が必要なことから、本年4月に企業誘致課内に企業支援係を新設し市内企業を定期的に訪問し企業が抱える課題の把握、優遇制度の周知、効果的な支援の充実に取り組んでいる。

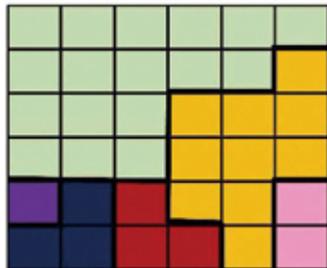
小中学生に「企業見学会」、山鹿市・玉名市の高校生に「企業ガイダンス」を開催し、成果として地元企業への就職者が約4%増加した。
②税制上の優遇措置として工場新設又は増設の場合に固定資産税の免除又は奨励金の交付を行っている。
市民を新たに継続雇用した場合に、雇用奨励金・土地を取得後に工場建設で用地取得奨励金を交付している。

問 山鹿市農業の将来は!!

答 国の動向を注視

過去の議会でも質問
令和3年3月、令和4年12月・3月、
令和5年9月

はら よしろう
原 芳郎 議員
(れいわ創造)



将来の目標地図

農業者の意向等を踏まえ話し合い
を重ね、随時変更しながら徐々に
完成度を高めていきましょう。

その他の質問

- ・姉妹都市・友好都市
- ・ふるさと納税

答①②③農林部長
①過去11年間で、納税された方179人減少(32・8%減)。税額1、143万6千円減額(22・2%減)となっている。
②令和5年度が5名、令和6年度、現時点で

問①農業生産に関わる納税、過去10年間の推移
②未来のリーダーづくり支援事業実績
③農地保全・整備(地域計画)進捗状況
④農産物の適正価格、農業振興の総括を問う。

答④市長
④物価高騰等による支援を約5、610万円行った。今後の農業施策においては、国の動向を注視する。

7名を支援している。国の事業対象では、69名の活用、うち7名が離農。
③「地域計画」の策定に向け、協議の場の開催や目標地図の作成などを進め、農地保全に努める。

問 指定避難所に対する対応は？

答 安心して過ごしていただけるように努める

せきぐち かずよし
関口 和良 議員
(れいわ創造)



市民交流センター

答 総務部長
指定避難所については、避難指示等を発令し、市民の皆様へ避難いただくこととなるため、マット等の貸与に加え、食料等については、持参していただくことが望ましいもの、持参されていない場合

問長時間の指定避難所滞在により持参した食料が底をつき、困られている方がおられたが、その対応について問う。

は、備蓄食料を提供することとしている。
指定避難所とは言え、自分用や一緒に避難された方の分の食料や飲料を持参いただくことは全く問題なく、仮に持参されずに避難された場合は、スタッフに申し出ていただければ備蓄食料を提供することとしている。
いずれにしても、食料が必要な方には備蓄食料を提供できる旨を受付時に声かけするなど、安心して避難所で過ごしていただけるよう努めていく。

その他の質問

- ・都市計画税について
- ・健幸都市宣言について



問 第3セクターの指定管理料の見直しは

答 契約期間の指定管理料の増額は考えていない

かねみつ いっせい
金光 一誠 議員
(れいわ創造)



(株)鹿本町振興公社 (水辺プラザかもと)

その他の質問

- ・ 地域の特産物について
- ・ 地域公共交通の現状について
- ・ 過疎対策事業債の実績及び活用方法について
- ・ 小・中学校の平和教育

答 農林部長

(株)小栗郷は、利活用が少ない施設もあり、管理者が様々な検討をし、利用率向上に向けて努力されている。不採算の施設は管理施設から除外するなどの見直しを行うことで健全な経営に努める。(株)鹿本町振興公社は、令和5年3月の指定管理料見直しの際、新たに算定し双方合意の上締結。令和8年度までの契約期間に指定管理料の増額は考えておらず、物産館における農産物の充実や魅力度向上など集客に向け、収益改善を図っていただきたいと考えている。

指定管理施設(株)小栗郷、(株)鹿本町振興公社(水辺プラザかもと)は、指定管理料を契約2年目で見直ししている。指定管理料と採算性のない施設の見直しを伺う。

しを行うことで健全な経営に努める。(株)鹿本町振興公社は、令和5年3月の指定管理料見直しの際、新たに算定し双方合意の上締結。令和8年度までの契約期間に指定管理料の増額は考えておらず、物産館における農産物の充実や魅力度向上など集客に向け、収益改善を図っていただきたいと考えている。



問 イノシシ捕獲後処理の実態は

答 埋設処理が最多、穴掘りに苦勞

うどう たつき
有働 辰喜 議員



過去の議会でも質問
令和6年3月



減容化処理施設の本体
鳥獣分解処理装置の外観

山鹿市では直近5年間で年平均約1,700頭のイノシシが捕獲された。捕獲後の処理方法としては、食肉加工、焼却、埋設がある。
猟友会山鹿支部会員のアンケートから、山鹿市では埋設処理が最多と判明、同時に埋設処理での穴掘り作業に苦勞していることも判明、そこで安定した有害鳥獣駆除事業を継続するには、人員確保と処理施設が必要との考えから次の2点を伺う。
①令和5年度の捕獲者数と捕獲頭数
②オガクズに含まれる微生物で分解処理する減容化処理施設の先進地視察への見解

山鹿市では直近5年間で年平均約1,700頭のイノシシが捕獲された。捕獲後の処理方法としては、食肉加工、焼却、埋設がある。

答 農林部長

①本市単独事業による捕獲頭数は、イノシシ1,549頭で捕獲者数は90名、シカは123頭で捕獲者数は26名。
②アンケート調査により、最多処理方法である埋設処理の穴掘りに最も苦慮するとの結果等を受け、猟友会会員の負担軽減を図っていくため、減容化処理施設への視察研修も含め、全国の自治体の先進事例などを参考に、調査、研究を進める。

その他の質問

- ・ 森林環境譲与税使途公表様式見直し検討を
- ・ 森林環境譲与税を活用した林業分野における人材育成確保の具体策は

問 鹿央スマートインターチェンジ設置は

答 設置を断念せざるを得なかった経緯あり

ながた こうじ
永田 紘二 議員



問 道路整備について

① TSMCの進出に伴う、企業誘致や住宅地整備のためのアクセス道路。特に、国道325号、国道3号植木バイパス事業の進捗状況。

② 熊本市に近い、地理的優位性を活かした物流拠点の工業団地、移住定住を誘引するスマートインターチェンジ設置の可能性は。
③ 鹿央地域の熊本市へのアクセス道路整備は。

答 建設部長

① 国道325号、道路改良事業は、県により整備が進められており令和元年度より、来民地区から方保田地区までの事業に着手され、地元説明会の準備が進められている。

次に国道3号植木バイパスは、国道3号の渋滞解消に向け本市の経済団体等で構成する「国道3号植木バイパス（1工区）早期実現期成会」とともに、毎

年国土交通省や財務省などに要望を行っている。

② 平成30年度に実現性について検証を行っている。その結果、道路管理者のNEXCO西日本及び日本道路協会が定めた基準を満たさずインターチェンジ設置を断念せざるを得なかった経緯がある。

③ 県道山鹿植木線・植木山鹿線の未整備区間の早期着手に向けて県への要望を行っている。

その他の質問

- ・有害鳥獣防護対策
- ・駆除対策の対応について

問 インクルーシブ公園の必要性は

答 多様性を尊重する上でも整備が必要

ふかまき だいすけ
深牧 大助 議員
(鹿政不動産)



問 ①ユニバーサルデザインの遊び場・公園について見解は。

②市内のユニバーサルデザインの公園の有無は。

③屋内外の遊び場（公園）整備の状況は。

④廃校になった屋内運動場の民間活用状況は。

答 ①②③建設部長

①インクルーシブ公園は障害の有無や子ども、大人に関係なく、全ての人が利用できる公園である。人口減少が進む現代社会において、地域や世代を超えた交流や、社会の多様性を尊重する意識を高めるうえでも包括的な配慮がなされているインクルーシブ公園の整備は必要と考える。

②現在の建設部管理の公園にはないが、今後の公園施設長寿命化計画に基づいた更新工事や、都市計画におけるまちづくりの中の公園再編整備において、ユニバーサルデザインの視点を加えた検討を

進めていく必要があると考える。

③屋内の遊び場（公園）については、建設部が所管する都市公園には想定がないことから、整備の実績や計画はない。

答 ④教育部長

④旧岩野小、旧岳間小、旧山内小は、社会体育施設として、主に地元地域が利用。旧内田小、旧内田山内分校、旧中富小は、民間事業者に一定の条件を付して有償で貸し付け。平小城小については、地元（学童保育）の活動場所として、夏休み期間中に限って貸し付け。旧三岳小、旧鶴城中は、特に利用はなし。矢谷分校については、本年度、解体予定。

その他の質問

- ・防犯対策
- ・設備の補助事業について（防犯灯・防犯カメラ）

令和6年(第4回)9月定例会における審議結果表

全会一致で原案可決等された議案

条 例	山鹿市附属機関設置条例の一部を改正する条例	その他	財産の取得について(災害対応特殊消防ポンプ自動車)	
	山鹿市公告式条例の一部を改正する条例		財産の取得について(高規格救急自動車)	
	山鹿市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例		山鹿植木広域行政事務組合規約の一部変更について	
	山鹿市国民健康保険条例の一部を改正する条例		熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	
	山鹿市水道の布設工事監督者の配置及び資格の基準等を定める条例の一部を改正する条例		令和5年度六郷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	
	山鹿市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例		令和5年度城北財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	
補 正 予 算	令和6年度山鹿市一般会計補正予算(第2号)	認 定	令和5年度稲田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	
	令和6年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		令和5年度山鹿市水道事業会計決算の認定について	
その他	財産の譲渡について		令和5年度山鹿市病院事業会計決算の認定について	
			令和5年度山鹿市下水道事業会計決算の認定について	
				令和5年度山鹿市農業集落排水事業会計決算の認定について

賛否が分かれた議案・陳情

* 議長は採決に加わりません
○は賛成 ●は反対 欠は欠席

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	13	14	15	16	17	18	19	20
議員名		関口 和良	永田 壮弘	深牧 大助	原 芳郎	隈部 賢治	高橋 龍一	豊田 新二	山下 誠治	古川 和博	金光 一誠	松見 真一	小川 榮二	芋生 よしや	勢田 昭一	有働 辰喜	服部 香代	富丸 洋一郎	北原 昭三	永田 紘二
件 名																				
認 定	令和5年度山鹿市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度山鹿市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度山鹿市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度山鹿市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳 情	現行の健康保険証について当面の間の存続を求める陳情書	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
	子育て世帯の負担軽減と少子化対策のために国保税の子供の均等割の減免を求める陳情書	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○

芋生 よしや

一般会計歳入歳出決算 実質収支約23.5億円、財政調整基金約57億円。急激な物価高騰から暮らしを守る独自支援が必要。マイナンバーは利用範囲拡大、健康保険証との一体化が進められたが、情報漏洩や個人情報保護など危険性の指摘もある。多情報の紐付けに反対。

国民健康保険特別会計決算 都道府県化から7年、国保の保険税が高い構造的問題は改善せず、市民の負担能力を超えている。国庫負担増額を求め、地方自治体として、一般会計の法定外繰入を復活させ直ちに負担軽減を行うべき。

後期高齢者医療特別会計決算 年齢で医療を差別し、医療費が増え続ける制度。窓口負担2割から3割負担の対象拡大も検討されている。高齢者が安心して医療を受けられる制度へ改革が必要。

介護保険特別会計決算 介護施設入所低所得者の食費補足給付の見直し、非課税世帯デイサービスやショートステイ利用の1食当たりの食費引き上げ、高額介護サービス費の負担限度額の引き上げなどが行われた。高い保険料負担に、自己負担も大きくサービスが受けられない現状の改善が必要。

反対討論

賛成討論

現行健康保険証の当面存続を求める陳情書 マイナ保険証取得は任意で、申請取得ができない方もいる。高齢者施設などでは保管管理が困難と言われている。使い勝手も悪く信頼を得ていない現状では、現行保険証は残すべき。

子育て世帯の負担軽減と少子化対策で国保税の子供の均等割減免を求める陳情書 国保世帯は、所得軽減があっても支払いに苦勞している。扶養という仕組みがなく、子どもが増えるだけ負担が増す国保税に対して「健幸都市宣言」自治体として支援すべき。

議会の主な動き

7月

- 1日(月) 6月定例会閉会・全員協議会
- 3日(水) 建設経済委員会行政視察(～5日)
- 8日(月) 総務文教委員会行政視察(～10日)
- 17日(水) 行政視察受け入れ(大分県竹田市)
- 18日(木) 広報広聴委員会
- 22日(月) 百歳到達者表敬訪問
市民福祉委員会行政視察(～24日)
- 25日(木) 国道3号植木バイパス早期実現期成会総会
- 29日(月) 熊本県北市議会連絡協議会(荒尾市)
- 31日(水) 全員協議会
広報広聴委員会

8月

- 6日(火) 国道3号植木バイパス建設促進期成会要望活動(福岡市)
- 14日(水) 百歳到達者表敬訪問
- 21日(水) 熊本県知事への要望活動
- 22日(木) 議会運営委員会
議員研修
- 29日(木) 9月定例会開会・全員協議会

9月

- 3日(火) 熊本県後期高齢者医療広域連合決算審査
- 5日(木) 質疑・一般質問
広報広聴委員会
- 6日(金) 質疑・一般質問・委員会付託
- 9日(月) 予算決算委員会
- 11日(水) 建設経済委員会
- 12日(木) 市民福祉委員会
- 13日(金) 総務文教委員会
- 18日(水) 予算決算委員会
- 20日(金) 議会運営委員会
- 24日(火) 9月定例会閉会・全員協議会
広報広聴委員会
百歳到達者表敬訪問
- 26日(木) 国道3号植木バイパス早期実現期成会への要望活動(熊本県、熊本河川国道事務所、九州地方整備局)
行政視察受け入れ(茨城県笠間市)
- 30日(月) 広報広聴委員会

定例会(常任委員会) 傍聴の感想



いつのそら
伊津野 青空さん
(S高等学校1年)

今回、自分が住む市がどのような現状にあり、何に直面しているか、そしてどのように取り組んでいるのか議会で傍聴しました。高校で政治部に所属している私は、各委員会での執行部や議員の皆さんが、議案ごとに真剣に議論し、深く考え、丁寧に質問する姿は、大変勉強になりました。議員の方の市民目線の発言や、執行部の方の熱意は、「より良い山鹿を作ろう」という強い気持ちを感じさせました。あの厚さ5cmの議案書には、そういった熱意が込められていると感じ、私も山鹿への思いを新たにす貴重な経験となりました。



庭に咲く百日草

立秋が過ぎても、厳しい暑さが続いておりますが、やっと慈雨とともに秋風に心身が和らぐようになりました。しかし石川県では地震の後にさらなる豪雨で苦しむ方たちがあります。どこで起こるか分からない災害に幾多苦しむ住民がいるのでしょうか。気候危機対策は一刻も猶予ならぬ状況となっています。我が事として自助で、共助で手をつなぎ、公助で災害から命を守る努力が急がれます。10月には物価高騰を受けて、さらなる値上げも発表され、くらしを守る手立ても待ち望まれています。9月議会にも幾人もの方々が、傍聴においていただき、関心をもっていたいることに感謝いたします。広報広聴委員会も、議会の様子をより分かりやすくお伝えしたいと紙面改善にも努力をしています。ご意見・ご感想を寄せていただければ幸いです。

広報広聴委員会
芋生 よしや

編集後記

広報広聴委員

芋生 よしや 古川 和博
高橋 龍一 山下 誠治
松見 真一 関口 和良